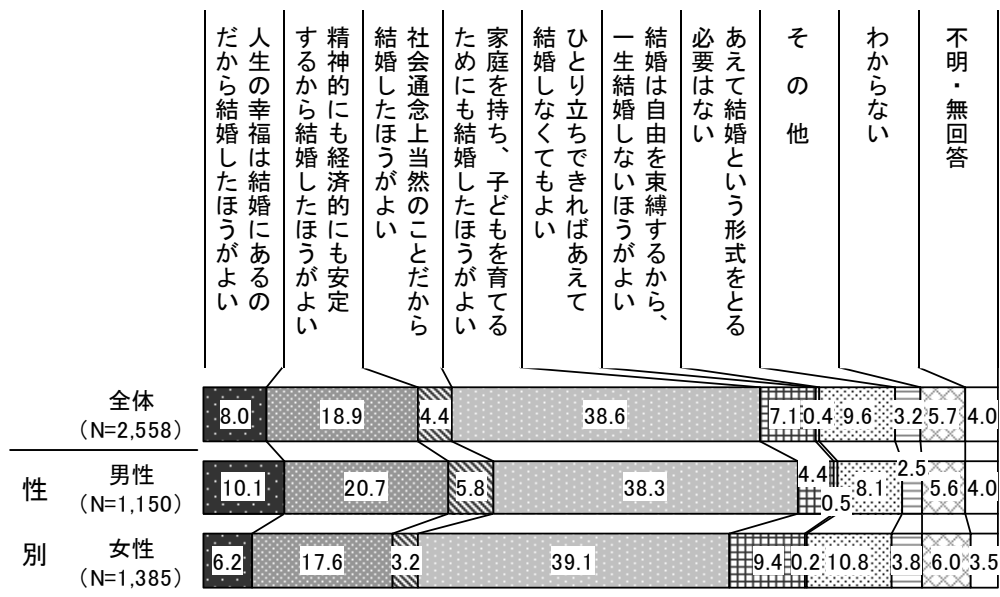


3 結婚について

(1) 結婚についての考え方

問7. 結婚についていろいろな考え方がありますが、あなたはどのように思いますか。次の中から1つ選んで○印をつけてください。

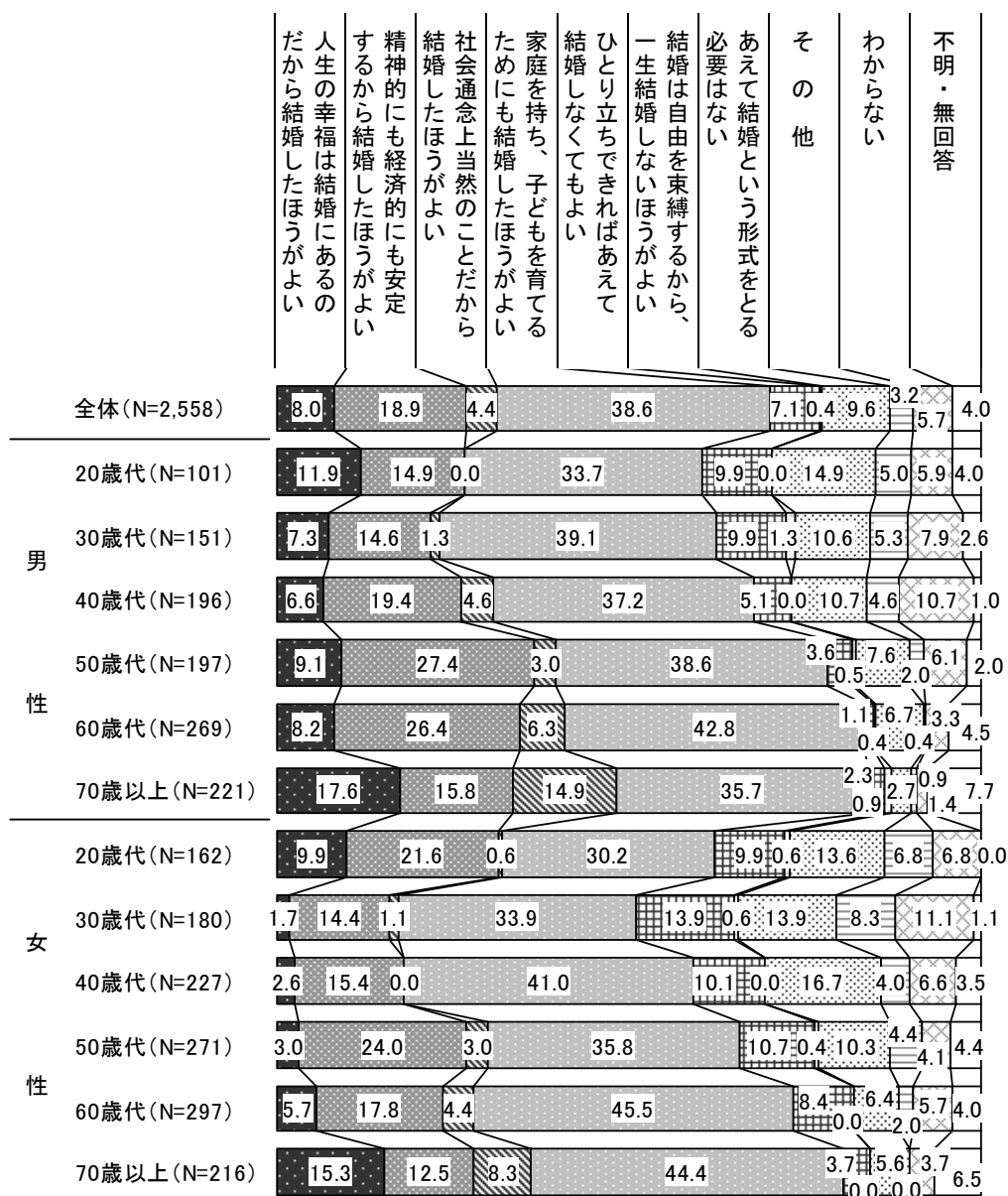
問7 結婚についての考え方 【全体／性別】



単位：%

- 全体では、「家庭を持ち、子どもを育てるためにも結婚したほうがよい」と答えた人の割合が、38.6%と最も高くなっています。
- 性別でみると、男女ともに最も高いのは、「家庭を持ち、子どもを育てるためにも結婚したほうがよい」となっています。また、「人生の幸福は結婚にあるのだから結婚したほうがよい」と答えた人の割合は、男性（10.1%）が女性（6.2%）を上回っています。「ひとり立ちできればあえて結婚しなくてもよい」と答えた人の割合は、女性が9.4%であるのに対し、男性は4.4%と低くなっています。

問7 結婚についての考え方 【性別・年代別】



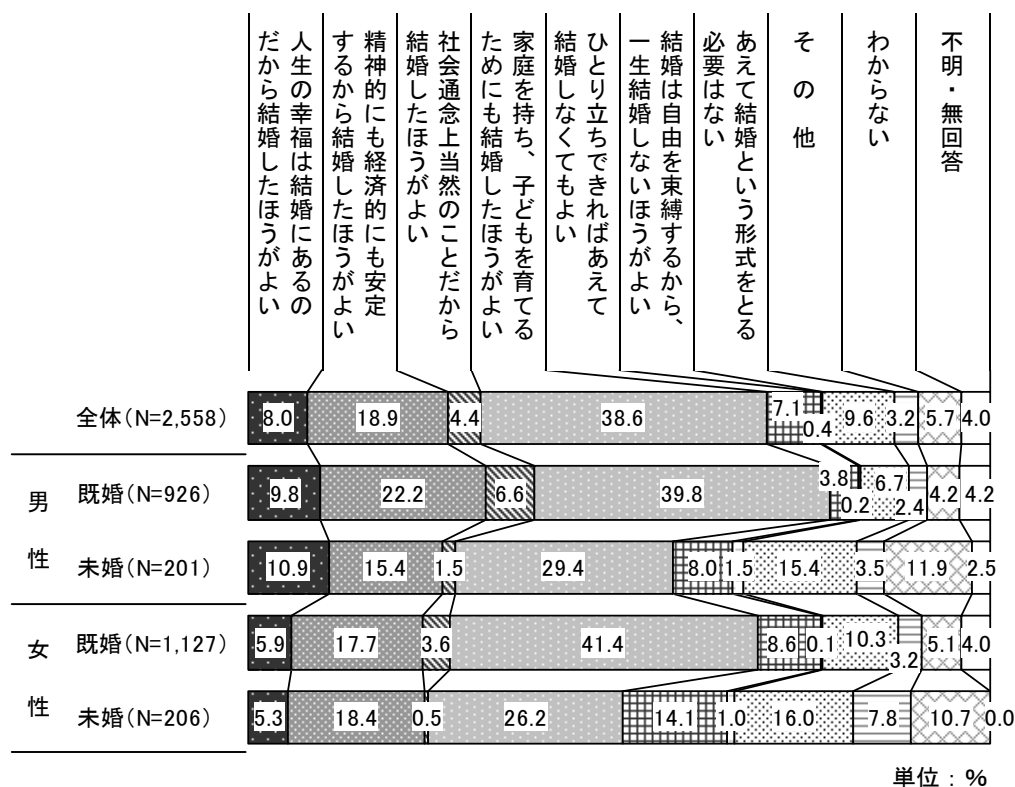
単位：%

● 性・年代別で見ると、「人生の幸福は結婚にあるのだから結婚したほうがよい」、「社会通念上当然のことだから結婚したほうがよい」と答えた人の割合は、男女ともに70歳以上が高くなっています。

「家庭を持ち、子どもを育てるためにも結婚したほうがよい」と答えた人の割合は、女性の40歳代(41.0%)、60歳代(45.5%)、70歳以上(44.4%)、男性の60歳代(42.8%)が高く、4割を超えています。

「精神的にも経済的にも安定するから結婚したほうがよい」と答えた人の割合は、男性の50歳代(27.4%)、60歳代(26.4%)が高くなっています。

問7 結婚についての考え方 【性別・婚姻状況別】



● 性・婚姻状況別でみると、「家庭を持ち、子どもを育てるためにも結婚したほうがよい」と答えた人の割合は、女性の既婚者（41.4%）、男性の既婚者（39.8%）が高くなっています。

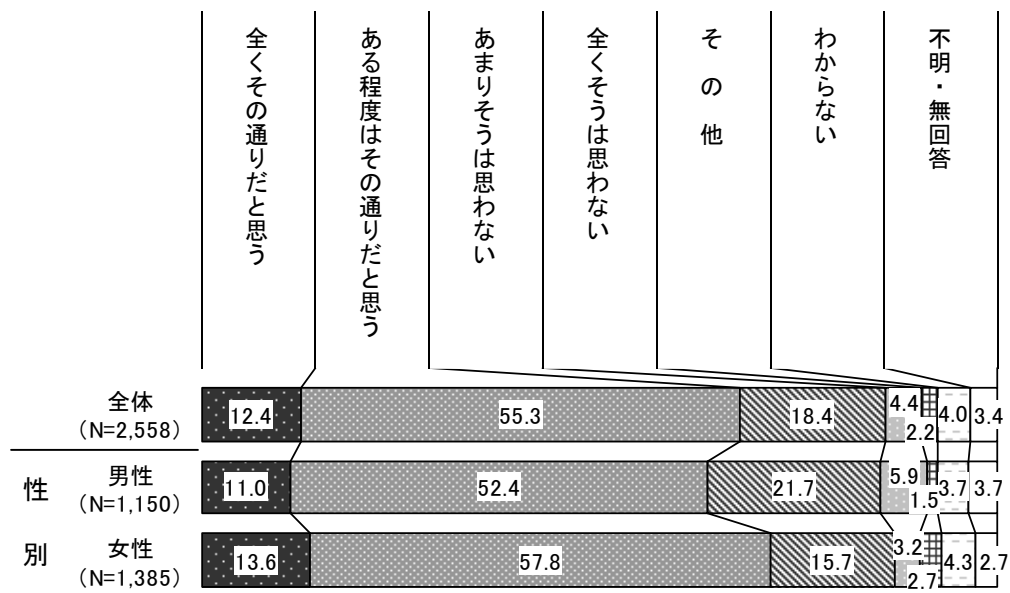
「精神的にも経済的にも安定するから結婚したほうがよい」と答えた人の割合は、男性の既婚者（22.2%）が最も高くなっており、男性の未婚者（15.4%）と比較すると6.8ポイントの差がみられます。

また、「ひとり立ちできればあえて結婚しなくてもよい」と答えた人の割合は、女性の未婚者（14.1%）が最も高くなっており、男性の既婚者（3.8%）と比較すると10.3ポイントの差がみられます。

(2) 離婚についての考え方

問8. 「結婚してうまくいかないときは離婚するのもやむを得ない」という考え方について、あなたはどのように思いますか。次の中から1つ選んで○印をつけてください。

問8 離婚についての考え方 【全体／性別】

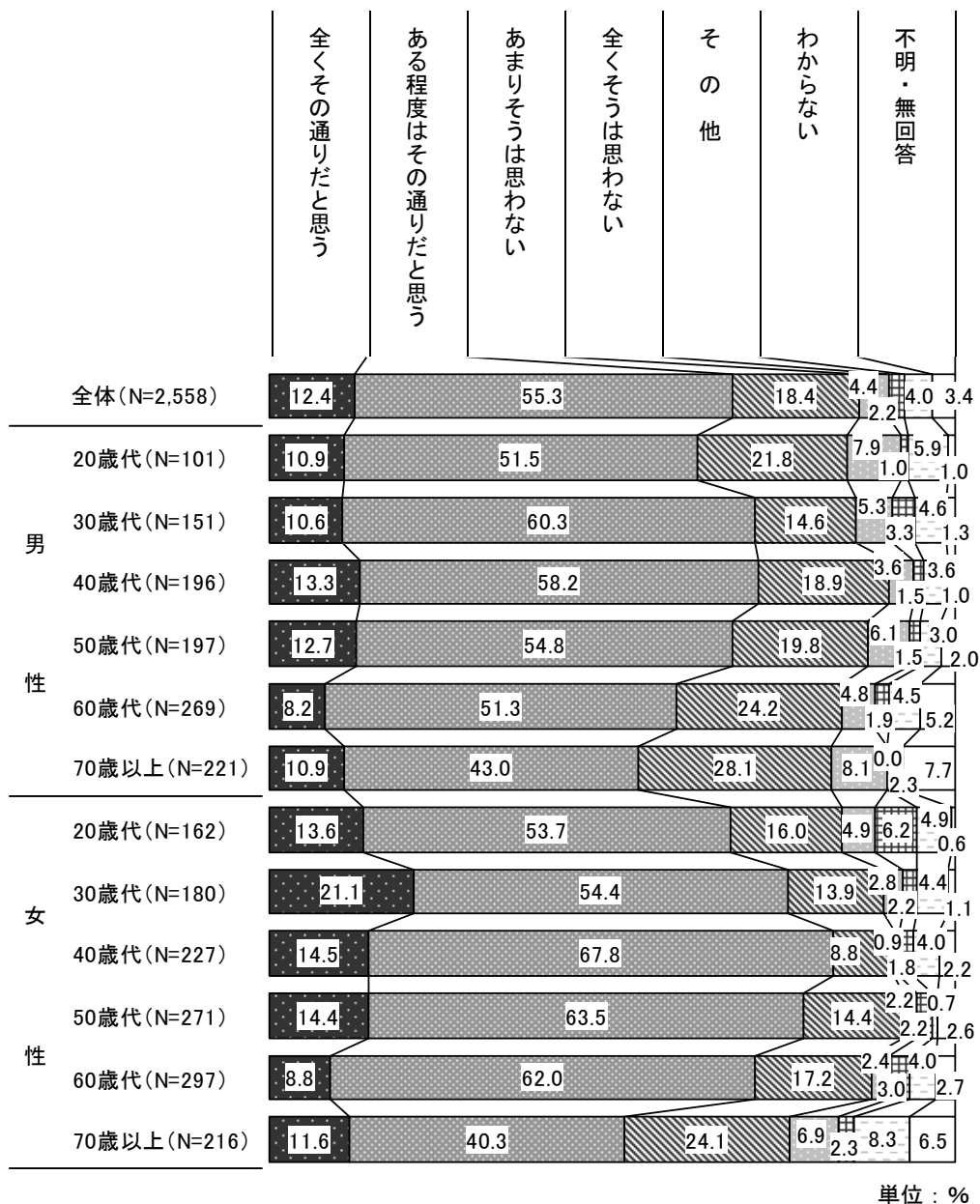


単位：%

- 全体では、『その通りだと思う』と答えた人の割合は67.7%となっています。
- 性別で見ると、『その通りだと思う』と答えた人の割合は、女性（71.4%）が男性（63.4%）を上回っています。

※『その通りだと思う』は、本来の選択肢の「全くその通りだと思う」と「ある程度はその通りだと思う」の割合を合計したものです。また、『そうは思わない』は、「あまりそうは思わない」と「全くそうは思わない」の割合を合計したものです。以降のページも同様。

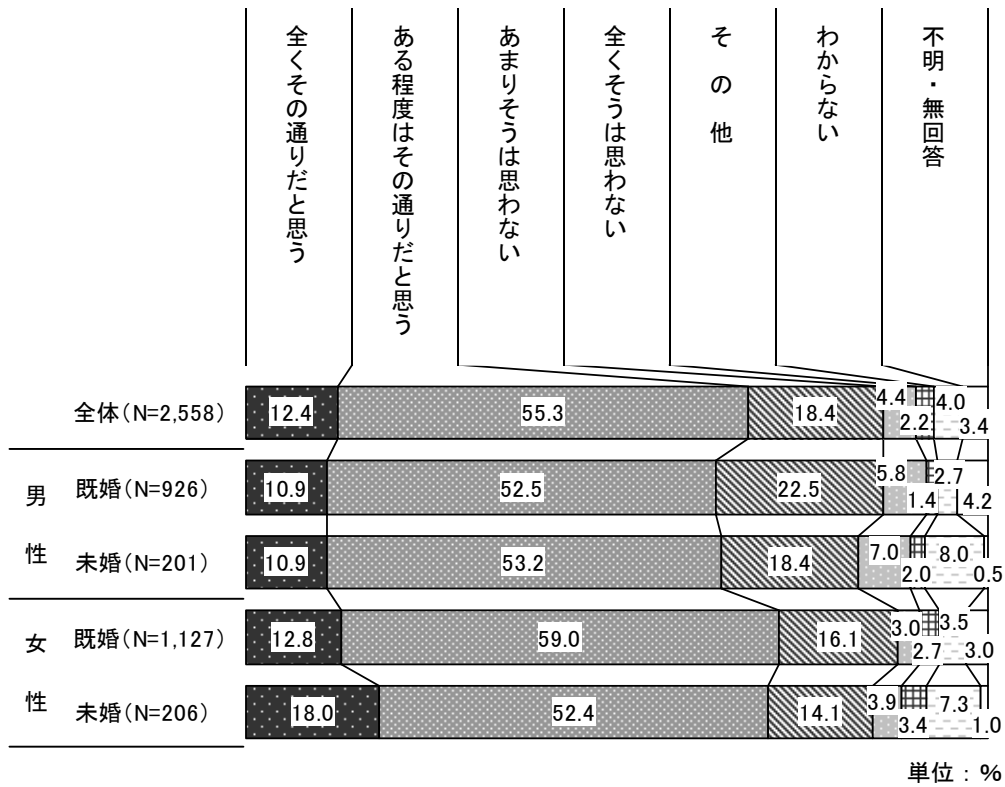
問8 離婚についての考え方 【性別・年代別】



● 性・年代別で見ると、『その通りだと思う』と答えた人の割合は、女性の40歳代（82.3%）が最も高い結果となっています。

『そうは思わない』と答えた人の割合は、男性の70歳以上（36.2%）が最も高い結果となっています。

問8 離婚についての考え方 【性別・婚姻状況別】



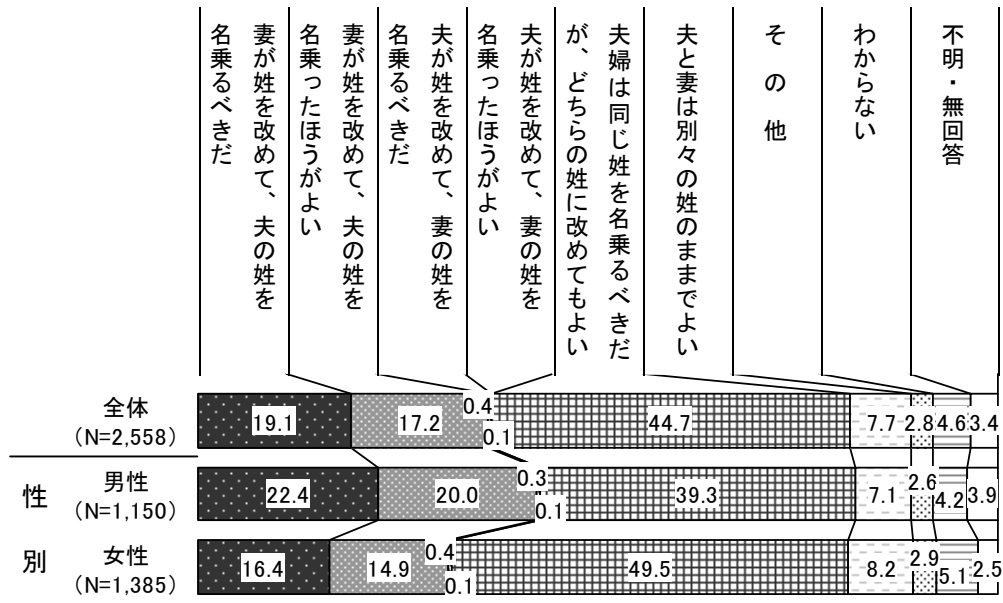
● 性・婚姻状況別で見ると、『その通りだと思う』と答えた人の割合は、女性の既婚者（71.8%）が最も高くなっています。

『そうは思わない』と答えた人の割合は、男性の既婚者（28.3%）が最も高くなっています。

(3) 結婚した男女の姓について

問9. 結婚した男女の姓（あるいは名字）をどのようにしたらよいと思いますか。次の中から1つ選んで○印をつけてください。

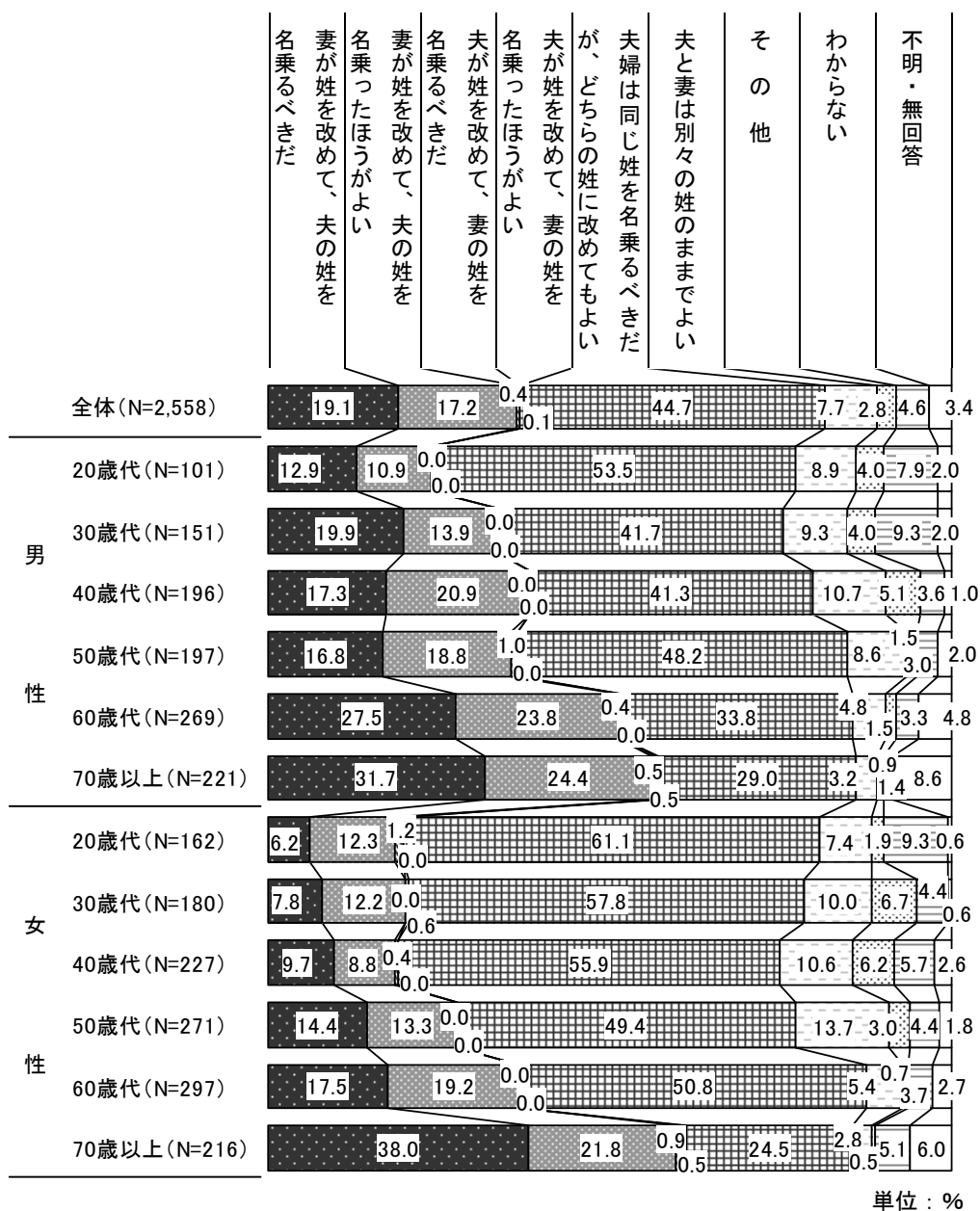
問9 結婚した男女の姓について 【全体／性別】



単位：%

- 全体では、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合が44.7%と最も高く、次いで、「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗るべきだ」と答えた人の割合が19.1%、「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗ったほうがよい」と答えた人の割合が17.2%と続いています。
- 性別でみると、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合は、女性（49.5%）が男性（39.3%）を10.2ポイント上回っています。

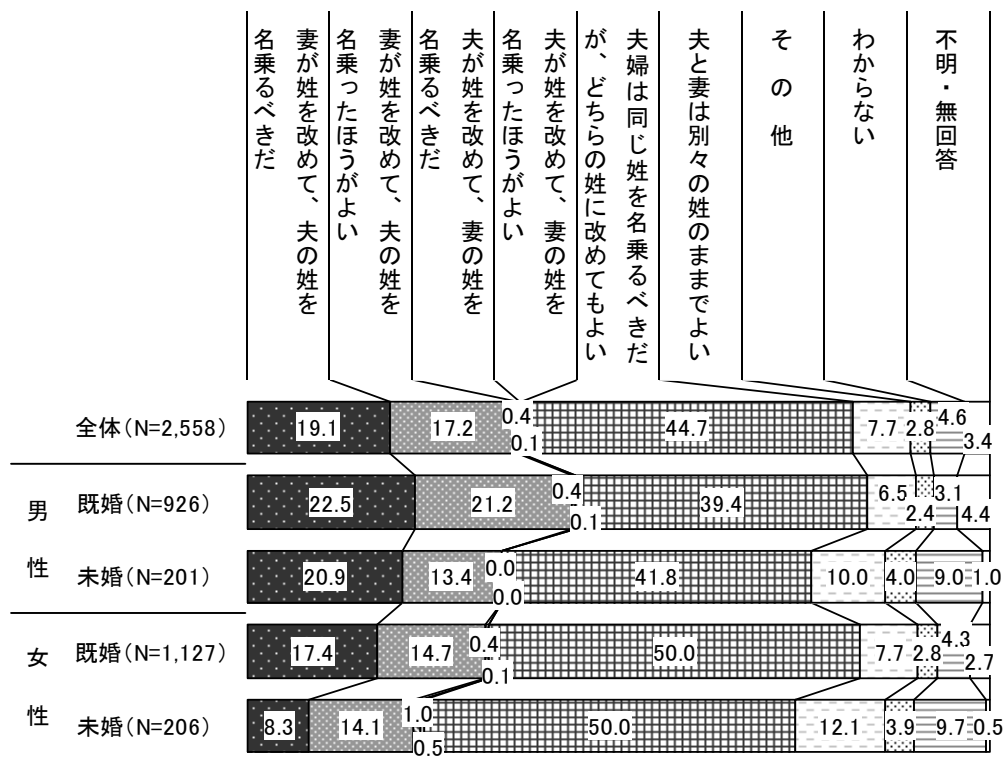
問9 結婚した男女の姓について 【性別・年代別】



● 性・年代別で見ると、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合は、女性の20歳代（61.1%）が6割を超え、高くなっています。また、女性の30歳代、40歳代、60歳代が5割を超える高い結果となっています。

「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗るべきだ」と答えた人の割合は、女性の70歳以上（38.0%）が最も高くなっています。

問9 結婚した男女の姓について 【性別・婚姻状況別】

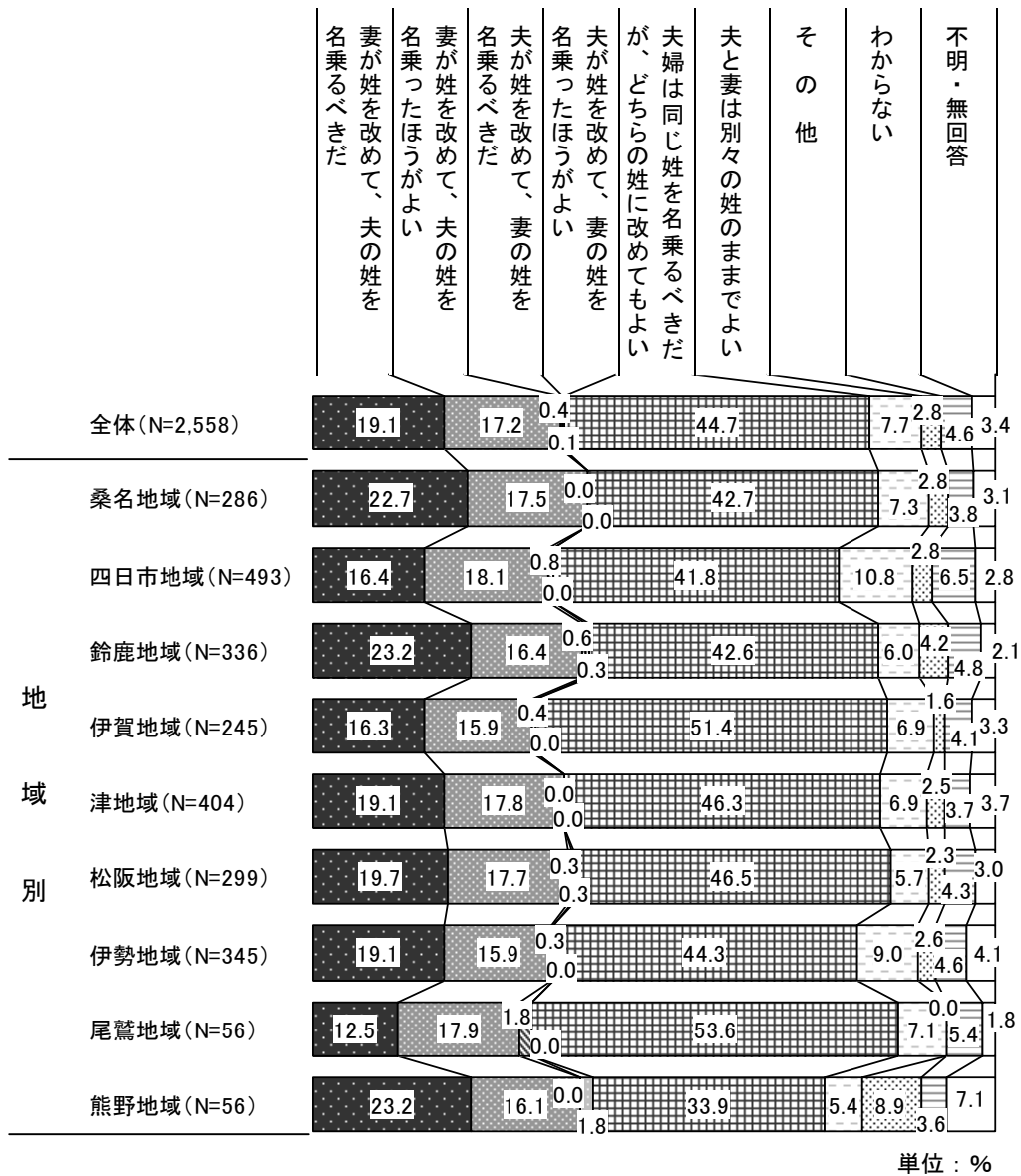


単位：%

- 性・婚姻状況別で見ると、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合は、女性の未婚者（50.0%）、既婚者（50.0%）が5割となっています。

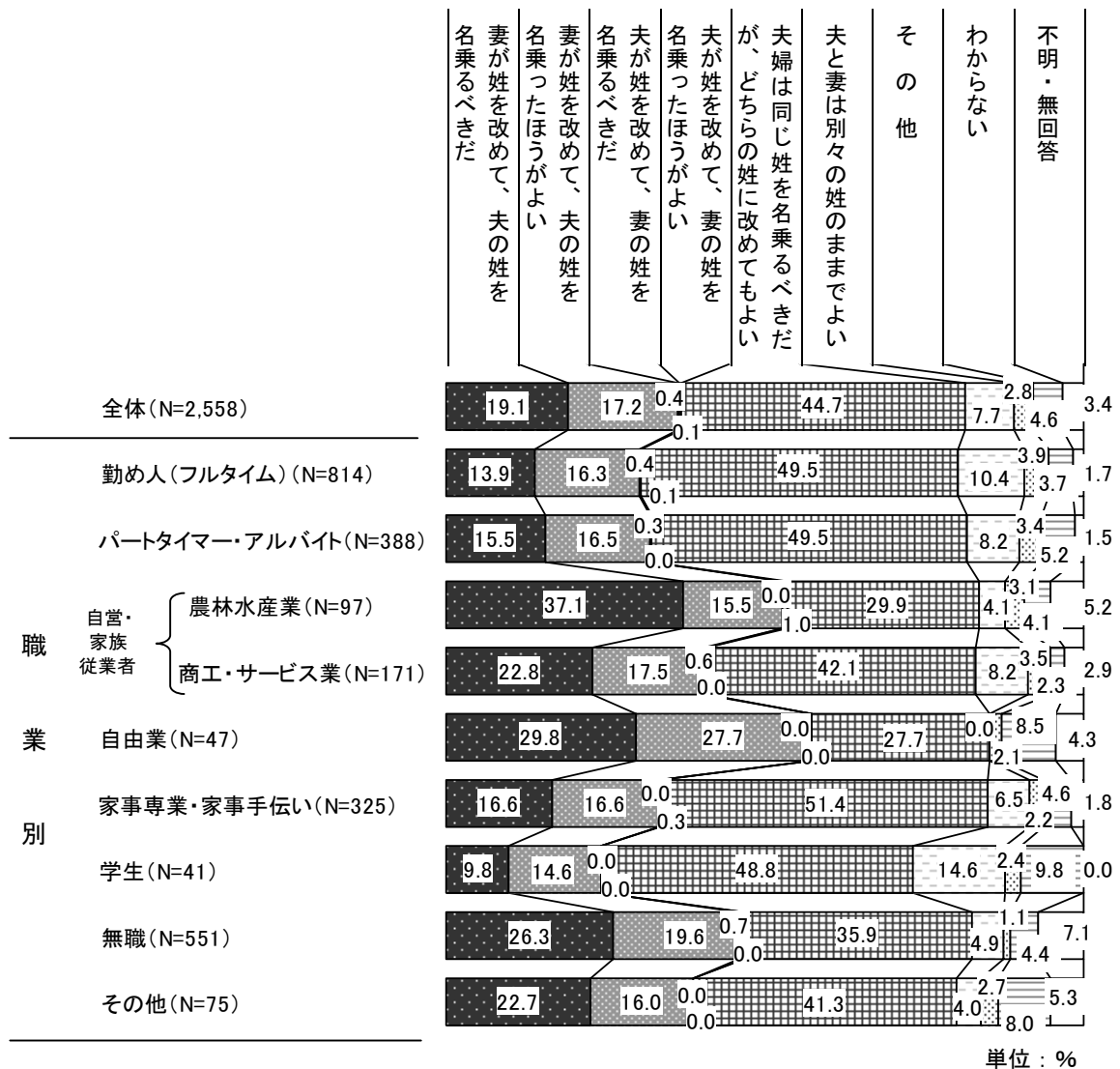
「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗るべきだ」と答えた人の割合は、男性の既婚者（22.5%）が最も高く、女性の未婚者（8.3%）を14.2ポイント上回っています。

問9 結婚した男女の姓について 【地域別】



- 地域別で見ると、「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗るべきだ」と答えた人の割合は、鈴鹿地域（23.2%）と熊野地域（23.2%）が最も高くなっています。

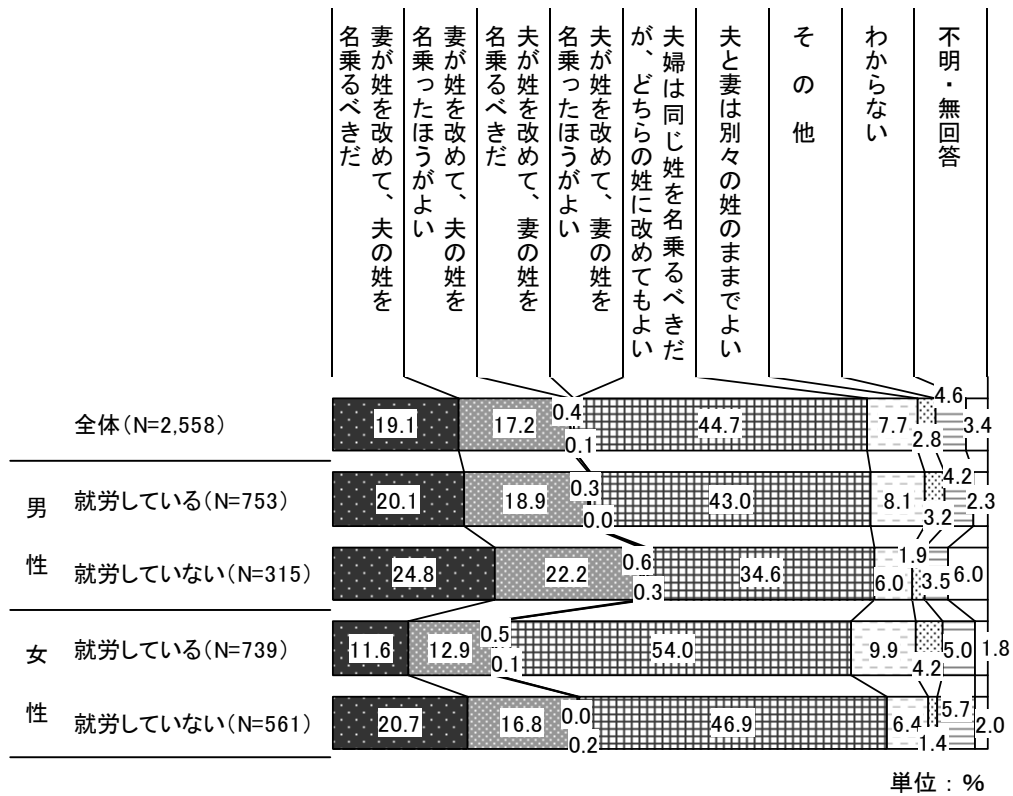
問9 結婚した男女の姓について 【職業別】



● 職業別で見ると、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合は、家事専業・家事手伝い (51.4%) が最も高くなっています。

※自由業、学生、その他は件数が少ないため、分析対象から除いています。

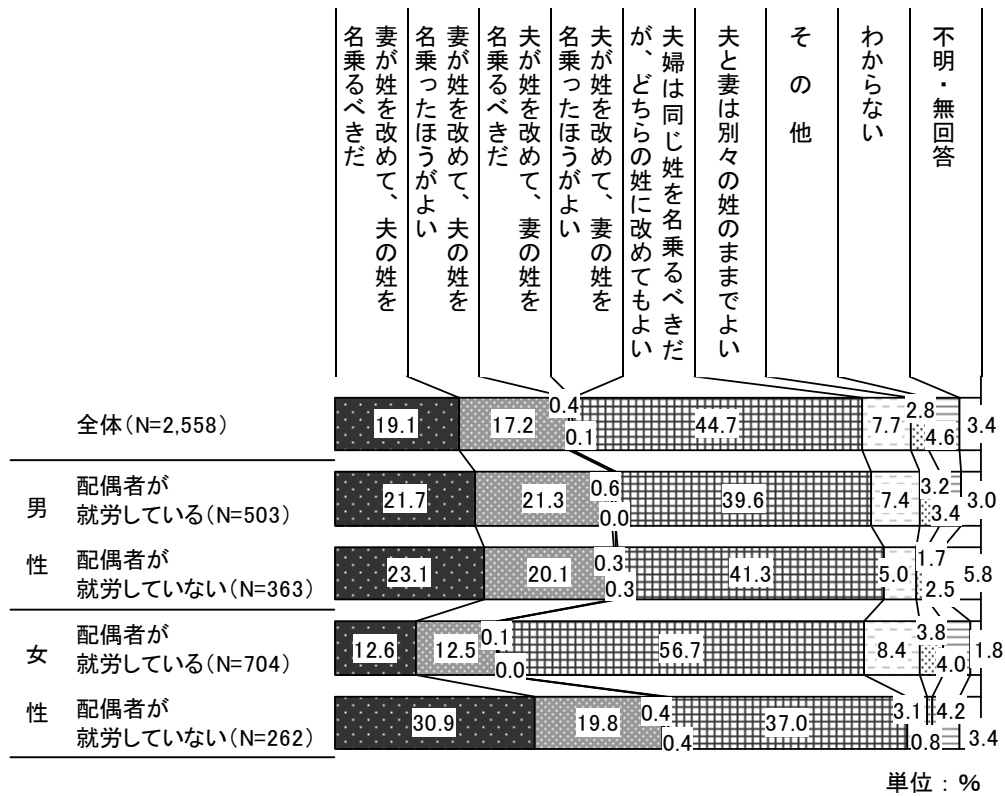
問9 結婚した男女の姓について 【性別・就労状況別】



● 性別・就労状況別で見ると、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合は、女性の就労している（54.0%）が最も高くなっています。

「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗るべきだ」と答えた人の割合は、男女ともに就労していない人が高く、男性の就労していない（24.8%）が最も高くなっています。

問9 結婚した男女の姓について 【性別・配偶者の就労状況別】



● 性別・配偶者の就労状況別で見ると、「夫婦は同じ姓を名乗るべきだが、どちらの姓に改めてもよい」と答えた人の割合は、女性の配偶者が就労している（56.7%）が最も高くなっています。

「妻が姓を改めて、夫の姓を名乗るべきだ」と答えた人の割合は、男女ともに配偶者が就労していない人が高く、女性の配偶者が就労していない（30.9%）が最も高くなっています。